



薬学部 准教授

高田 芙友子

分野

医薬品開発

キーワード

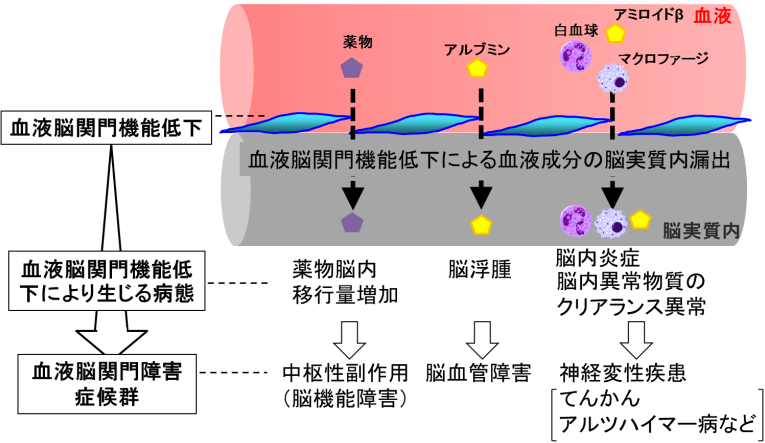
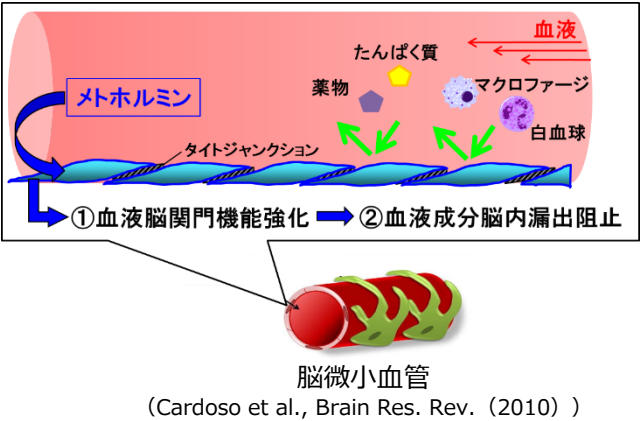
血液脳関門障害症候群、治療薬、メトホルミン

概要

血液脳関門機能を強化することの臨床的意義

- ①ピグアナイド系メトホルミンは血液脳関門機能を強化する。
- ②メトホルミンは血液成分の脳内漏出を阻止する。

◆血液脳関門機能障害を背景とする疾患（血液脳関門障害症候群）の発症・悪化を防ぐ。



特徴、効果、独創的な点

- 上記疾患の起因もしくは結果としてもたらされる血液脳関門障害を、血液脳関門障害症候群として捉え、血液脳関門を治療標的とした点が独創的である。
- これまでに血液脳関門を治療標的にした医薬品は存在しない。

適用分野、用途

- 血液脳関門破綻に伴う薬物誘発脳機能障害・脳血管障害・脳神経変性疾患などの血液脳関門障害症候群の治療薬

論文、知的財産情報等

- 血液脳関門障害症候群治療薬 日本国特許番号 特許第5674166号、第5954843号
国際出願番号 PCT/JP2011/079266
欧州特許番号 2653158